

目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 家族会は年3回行い、家族の全員参加している。 今後実施した内容と家族の感想など記録するよう期待する。	・実施内容の記録をもとに、振り返りや次回の家族会に生かす。また家族の思いや期待することなど掘り下げて、日々の介護に繋げていく。	家族会参加職員全員が、積極的に家族の言葉を伺うようにしていく。 月1回のミーティングで議題に挙げ検討する。	6ヶ月
2	11 (7)	○運営に関する職員意見の反映 本部の研修参加、マザアスホームの研修も実施しているが、今後は施設独自の研修を計画的に行い、職員の更なるレベル向上を期待する。	・年3回、各ユニットのフロアミーティングの時に15分程度の研修を行う。	マザアス研修、外部研修参加を勧め、学んだことを参考に発表の場を作り、他の職員と共有する。	1年
3	35 (13)	○災害対策 災害時に地域の協力が得られるよう、同経営隣接と共に町会の話し合いをすすめ、具体的な協力体制を得られるような取り組みを期待したい。	・年3回の防災訓練のうち1回は近隣住民参加を呼びかける。 ・運営推進会議で災害時の協力体制について話し合いを行う。	運営推進会議で夏場を実施する訓練への参加を呼びかける。またどのような協力体制ができるのか、具体的な話を行っていく。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。